周辺環境阻害点検表

点 検 内 容	影響対象 (該当に○)		備 考 欄
	道路等	隣接地等	
イ 外壁、屋根材等が道路又は隣接地に強風により飛散する等、敷地外に被害を及ぼすおそれがあるもの			
ロ 外壁、屋根材等が道路又は隣接地に落下する等、敷地外に被害を及ぼす恐れがあるもの			
ハ 外壁、屋根材等が道路又は隣接地に既に落下する等、敷地外に被害を及ぼしている状況がうかがえるもの			
ニ 被害を及ぼすおそれのある隣接地等の数			
ホ 被害を及ぼすおそれのある道路の状況			
景観を著しく害するなど、特別な配慮が必要なもの	景 観 防 犯 防 火		
建築物の出入口が施錠されていないもの			
建築物の開口部が破損しており、遮断性がないもの			

第2号様式

事前申請調査票

調査 年月日	年 月 日	所有者等		物件 所在地	
-----------	-------	------	--	-----------	--

評定区分		評定項目	評定内容	評点	最高 評点
1	構造 一般の 程度	①基礎	構造耐力上主要な部分である基礎が玉石であるもの	10	45
			構造耐力上主要な部分である基礎がないもの	20	
		②外壁	外壁の構造が粗悪なもの	25	
2	構造の 腐朽又 は破損 の程度	③基礎、 土台、柱 又ははり	柱が傾斜している（1/60未満程度）もの、土台又は柱が腐朽し、又は破損しているもの等小修理を要するもの	25	100
			基礎に不同沈下があるもの、柱の傾斜が著しい（1/60以上、1/20未満程度）もの、はりが腐朽し、又は破損しているもの、土台又は柱の数か所に腐朽又は破損があるもの等大修理を要するもの	50	
			基礎、土台、柱又ははりの腐朽、破損又は変形が著しく崩壊の危険のある（傾斜1/20以上程度）もの	100	
		外壁	外壁の仕上材料の剥落、腐朽又は破損により、下地の露出しているもの	15	
			外壁の仕上材料の剥落、腐朽又は破損により、著しく下地が露出しているもの又は壁体を貫通する穴を生じているもの	25	
		屋根	屋根ぶき材料の一部に剥落又は外れがあり、雨もりのあるもの	15	
			屋根ぶき材料に著しい剥落があるもの、軒の裏板、たる木等が腐朽したもの又は軒の垂れ下がったもの	25	
			屋根が著しく変形したもの	50	
3	防火上 又は避 難上の 構造の 程度	外壁	延焼のおそれのある外壁があるもの	10	30
			延焼のおそれのある外壁の壁面数が3以上あるもの	20	
		屋根	屋根が可燃性材料でふかれているもの	10	
4	排水設備	雨水	雨樋がないもの	10	10
評定点 合計		評定点の合計が100点以上となるものが要綱第2条(1)ウの条件に該当し、評定点の合計が80点以上100点未満となるものが要綱第2条(2)ウに該当する。			
備考 一の評定項目につき該当評定項目が二又は三ある場合においては、該当評定項目についての評点は、該当評定内容に応ずる各評定のうち最も高い評点とする。					